

取材日当日のメモ書き

取材日当時は、元ボクシング世界チャンピオンの畑山さんから、弊社代表の鳩山へ様々な質問をいただきました。

当日のメモから内容をお届けいたします。

スタートのきっかけや社名・屋号について

畑山 就労移行支援事業所「リトハウス長堀橋」と就労継続支援 B 型事業所「リトファーム南船場」を運営する RETRIEVE HOUSE さん。鳩山さんがこの事業で起業をしたきっかけを教えてください。

鳩山 約 18 年勤めた金融会社をリーマンショック後の 2009 年に希望退職し、人と関わる仕事がしたいことと、やり甲斐がありそうな福祉業界に入ったのがきっかけでした。その中で選んだのが就労支援事業だったのは、かつて出向先で障害者の雇用促進を手がけた経験を活かせると思ったからです。その後、就労支援事業に携わるうちに、私自身が思う、利用者本位の事業所をつくり、利用者本位の仕事がしたいと考え、独立を決めました。

畑山 金融と福祉というと、一見畑違いに思えます。でも、人材育成や雇用促進のキャリアを活かすと考えれば、畑違いということはないですね。屋号の意味も教えてくださいませんか。

鳩山 「RETRIEVE」は「再び見つける、取り戻す、救う、救い出す」という意味。「HOUSE」は「集う場所、家族的、小さな会社」という意味があります。ただ、RETRIEVE HOUSE だと長いので、施設名は「リトハウス」、「リトファーム」と略して、親しみやすくしました。

就労移行支援事業所とは？

畑山 それではまず、リトハウス長堀橋さんが手がける就労移行支援事業について、ご説明いただけますか。

鳩山 就労移行支援事業所は、18～65 歳未満の障害のある方の就職を支援する通所型の福祉サービスの一つです。身体、知的、精神の各障害の他、発達障害や難病の方も対象となり、手帳の有無に関わらず医師の診断や自治体の判断等、就職に困難が認められる方へのサービスです。就職後も長く働き続けられるよう定着支援も行っています。リトハウスでは今まで、ほぼ全ての方が自己負担ゼロでサービスを受けておられます。

畑山 自己負担ゼロとは、ありがたい制度ですね。現在は就労支援事業所が国内でも増加していると聞きます。

鳩山 ええ、大阪府の資料によりますと平成 25 年度 169 ヶ所だった就労移行支援事業所が平成 27 年度には 226 ヶ所と 2 年間で約 34%増加しています。サービス内容や特色は事業所ごとに異なりますが、就職実績のない事業所が毎年度 30%近くありますので、目的に合った事業所を選んでいただきたいですね。その中で弊社の運営する事業所は、一般的な事業所とは少し趣が異なるんですよ。

畑山 それは興味深いな。どのような特色があるのですか？

鳩山 一般的な事業所では、常にアットホームな雰囲気的大事にされます。もちろん我々も大切にしていますが、職場特有の緊張感も大切にしています。実際に企業で働くことを想定して、就職後に違和感なく働けるようにメリハリを意識した環境を提供しています。

畑山 ギャップを感じて心が折れてしまったら大変ですもんね。就職という目的を常に念頭に置いて、利用者さんにもそれを意識した活動をしてもらっていると。

鳩山 その通りです。リトハウスではデスクワークなどの事務職を実習し、それらのスキルを活かせる企業を就職先にすることを目的にしています。そのため、アットホームでありながらも、就職先に定着してもらえよう、しっかりとした習慣を身に付けてもらうような支援をしております。

畑山 事務職となると、利用者さんが取り組む内容も、パソコン技能の習得などがメインになるわけですか？

鳩山 Excel や Word といったオフィス系ソフトの資格取得やコミュニケーションの練習、そしてストレス耐性をつけるなど、実践的なスキルを身に付けてもらっています。もちろん、就職活動に必要な応募書類の作成、面接練習なども行います。

畑山 普通の職業訓練と大差ないですね！利用者さんも、「自分にもできるんだ」って、大きな希望を抱けるんじゃないですか。

鳩山 ええ。たとえ何らかの障害を抱えていても一つひとつ問題を乗り越えて、社会で十分に活躍されている方がたくさんいます。必要なのは、本人の少しの勇気と周囲のちょっとした理解。その方が苦手なところを周囲でフォローすれば、私たちが思っている以上の能力を発揮されるのです。

畑山 反対に無理解だと、自分も相手も不幸になってしまうんですね。理解しようという心は、本当に大切だと思います。

就労継続支援 B 型事業所とは？

畑山 続いては、就労継続支援 B 型事業所「リトファーム南船場」について。就労継続支援 A 型事業所とは、何が違うのでしょうか？

鳩山 A 型は雇用契約を結んで、利用者さんに賃金を支払います。いっぽう B 型は雇用契約を結ばず、業務の結果に則した賃金を支給します。

畑山 雇用契約の有無は違うけど、仕事をして報酬をもらう点は同じなんですね。リトファームで、利用者さんはどんな業務に取り組むのですか？

鳩山 税理士事務所から発注を受けた記帳代行業務などのパソコン入力作業や、市議会等で録音された音源を文字起こすテープ起こし作業など、リトハウスと同様に事務職への就職を見据えた業務を行います。パソコンスキル以外の業務としてポスティング作業も請け負っています。単純作業に見えますが実はそうではなく、配布可能場所のエリア地図を作成し、どこにいくつ配布できたかを「業務結果報告書」として提出しています。依頼主からは「どこにどれだけ配布して、どれだけの成果があるかわかるのでマーケティングにも役立つ」と好評です。

畑山 実社会で役立つスキルを着実に修得できるんですね。事務職の中にも様々な業務があると思います。利用者さんは自分がスキルを身につけたい業務に取り組めるのですか？

鳩山 もちろんです。得意分野を生かしてもらえる様々な業務を考えて準備し、実施していきます。また事業者には利用者さんへの「権利擁護」、「情報開示と説明責任」、「自己決定の尊重」という3つの掟を周知しています。意思決定なり自己決定がご本人で難しい際は、ご家族や関係者を交え、話し合って最善策を考えてもらっています。

畑山 利用者さん達に「日常七心」の習慣化を説かれているとか。「日常五訓」なら僕も知っていて、「はい」という素直な心、「おかげさまで」という謙虚な心、「すみません」という反省の心、「私がします」という奉仕の心、「ありがとう」という感謝の心の5つですよね。残りの2つの心について教えていただけますか？

鳩山 よくご存じですね！ 支援の中でなかなか内定をもらえないとか、なかなか職場に定着できない、といった問題があったとき、対応にかなり悩んだ際にふと思いついたのがプラス2つの心です。できてないことはできてないという、「偽らないという潔い心」と「恥を知る」という日本人らしい恥の文化です。そもそも「日常五訓」は悩み多き中間管理職の頃、居酒屋の湯呑を見て知り、「これや！」と膝を打った、思い出のある訓示です。その他「黒田官兵衛の水五訓」や「伊達政宗の五常訓」などをかつて教わったことがあり、それらを私自身の戒めにしています。

畑山 パソコン技能などの実務的な力に加えて、ビジネスパーソンとしての道徳心も培えるんですね。こちらのお世話になれば、社会人として必要な自立心も養えそうだと思います。採用する企業にとっても魅力的な人材が生まれそうです。

利用者さんへの思いについて

畑山 利用者さんは、どのようなきっかけで、御社の事業所を訪ねてくるのでしょうか？

鳩山 ハローワークや就業・生活支援センター、病院やクリニック、学校関係の先生方、相談支援事業所など、関係機関の方々から紹介が多く、関係各所の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。また、最近では SNS を介した利用者間の情報共有、情報交換も盛んで、「口コミで知った」、「ホームページを見た」というお問い合わせを他府県の方からいただくこともあります。

畑山 なんと他府県からも！ ここまでのお話を聞いて、御社の存在がもっと広く認知されればと感じます。利用者の皆さんにはぜひ、こちらで人生を変えるきっかけを掴んでほしいです。

鳩山 誰もが人間らしく生活していくため、住む場所だけでなく集う場所や支え合う場所、そんな自分の居場所をつくってほしいと思います。

畑山 そして社会に飛び立つ——と。そう考えると、御社の事業所は、利用者さんが社会という大空に向かって離陸するための、滑走路的な場所と言えそうですね。しかも、実社会での業務を想定した取り組みをしているから、離陸後もスムーズに飛び続けられると。

鳩山 優先順位は「体・技・心」の順で、まずは体力を、そして技術を身に付けていってほしいですね。ちなみに、畑山さんは現役時代、対戦相手との勝負で心がけていたことはありましたか？

畑山 僕は対戦相手を常に、過大評価するようにしていましたね。試合前に対戦相手をビデオで研究すれば、およその能力がイメージできます。普通なら、そのイメージをもとに練習をする。でも僕はそれ以上の強さを想定してトレーニングしたんです。だから試合本番では、「あれ、こいつはこんな弱かったっけ？」となる（笑）。ちょっとくらい強いパンチを受けても動揺しません。だからこそ、御社の事業所が手がける、実社会での仕事を見据えた取り組みは素晴らしいと思いますよ。理想的なトレーニングのカリキュラムだと思いますね。

鳩山 ありがとうございます。これからも、1人でも多くの利用者さんが自立して幸せな人生を送れるよう、私をはじめスタッフのスキルもさらに向上させていきたいです。また、ここを卒業された利用者さんが、責任のある仕事を任されたり、素晴らしい仕事ができたり、自ら起業したりと、社会で存分に能力を発揮できれば、私たちにとってはこの上ない喜びです。